

2008年9月25日

一橋大学グローバル COE プログラム  
「社会科学の高度統計・実証分析拠点構築」  
ディスカッションペーパーシリーズ：  
Global COE Hi-Stat Discussion Paper Series  
刊行規定

1. 一橋大学グローバル COE プログラム「社会科学の高度統計・実証分析拠点構築」ディスカッションペーパーシリーズ（Global COE Hi-Stat Discussion Paper Series、以下 DP シリーズと呼ぶ）は、本プログラムの研究成果及び本プログラムによって開催された国際コンファレンス、国際シンポジウム、セミナー等で発表された関連研究を公開し、公に活発な議論を行うことを目的とする。
2. DP は、原則としてウェブ上（本プログラムウェブサイトと、本プログラムがデータ提供する HERMES-IR、RePEc などのリポジトリや論文検索サイト）で公開する。なお、プログラム幹事または副幹事が認める場合には、ハードコピー版を作成することも可能とする。
3. 投稿資格者は、プログラムリーダー、事業推進担当者、公募研究者、G-COE 客員研究員、G-COE 特別研究員、G-COE 研究員、事業推進担当者から推薦を受けた G-COE フェロー・RA・TA・G-COE 研究生、本プログラムによって開催された国際コンファレンス・国際シンポジウム・セミナー等の発表者、その他幹事会が適当と認めた者とする。プログラムリーダーおよび事業推進担当者が著者に含まれていない論文を DP とする場合には、幹事または副幹事の承認を必要とする。
4. DP シリーズに掲載希望する場合は、プログラムリーダーおよび事業推進担当者は事務局（[GCOE-info@ier.hit-u.ac.jp](mailto:GCOE-info@ier.hit-u.ac.jp)）に、それ以外の者は所属する班の幹事・副幹事に、掲載のための論文全体の PDF ファイル（フォントを埋め込むこと）を提出する。論文には、日本語論文の場合は日本語要旨、英文論文の場合は英文要旨を付けて提出することとする。また日本語論文は、英文ウェブサイト等でも公開するため、全著者名の英文表記とタイトルの英訳を含めて提出する。日本語論文の場合は、さらに英文要旨も付けて提出することを歓迎する。なお、DP タイトル、著者名、要旨は Word ファイルでも提出することが望ましい。タイトルページおよび要旨のページは DP としての様式統一のため、本プログラム DP 掲載担当者が様式を変更する場合がある。
5. 著者がウェブ上での本文の掲載中止を希望する場合には、本プログラムがデータ提供するリポジトリからの削除を含めて、その希望に応じる。希望する場合は、幹事・副幹事に申し出ること。
6. 言語は原則として日本語または英語とする。英文論文については、明晰な英語との自信がある場合を除いては、事務局への提出前にネイティブチェックをかけることとする。

英文に深刻な問題がある場合には、更なるチェックをプログラムリーダーから著者に要請する。英文要旨については、必要を認める時は事務局がネイティブチェックをかけ、著者の確認の後公開する。

7. プログラムリーダーの判断により、掲載中止の措置を講ずる場合がある。